

りそな 経済フラッシュ

(日本5月鉱工業生産)

◎注意事項をよくお読み下さい

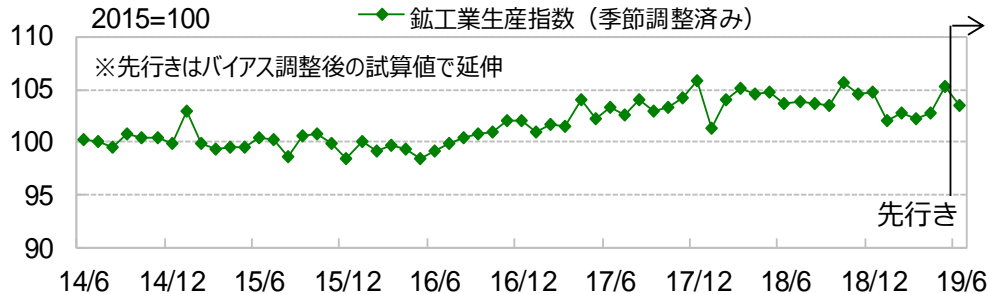


〇概況

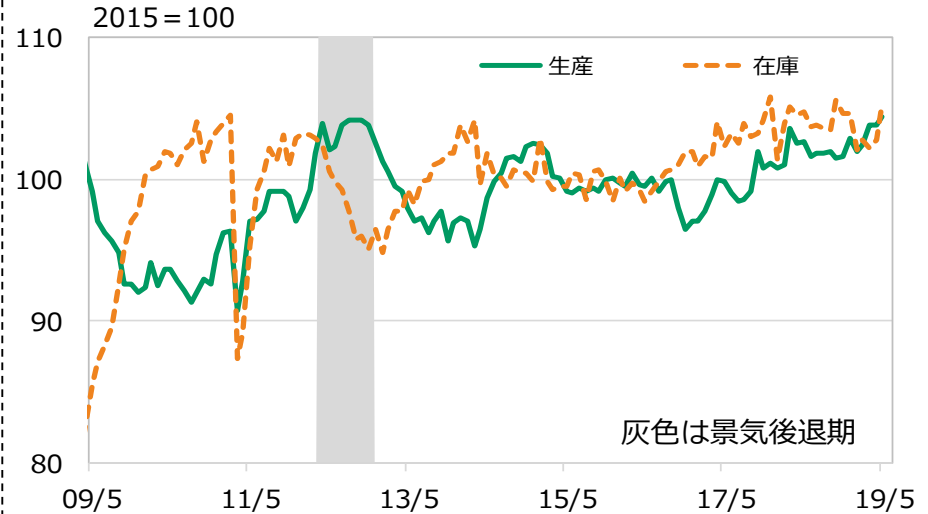
- ◆ 5月鉱工業生産、前月比+2.3%と前月から上昇
- ◆ 基調判断は「生産は一進一退」と据え置き
- ◆ 生産予測調査によると、6月▲1.2%、7月+0.3%の見通し

- ✓ 5月の**鉱工業生産**は前月比+2.3%と、前月から上昇。生産は市場予測(+0.7%)で大きく上回った。自動車牽引のほか、中国経済減速により弱含んでいた電子部品・デバイス等も増加に寄与した。
- ✓ 出荷は+1.6%、在庫は+0.6%とともに上昇。また、出荷に対する在庫の割合である在庫率は+1.6%と上昇。
- ✓ **基調判断**は前月の「生産は一進一退」から据え置き。
- ✓ **生産**の業種別では、15業種中13業種が上昇。電子部品・デバイス(+6.6%)、自動車(+5.2%)、生産用機械(+4.6%)などが上昇。
- ✓ **出荷**の業種別では、15業種中7業種が上昇。電気・情報通信機械(+7.7%)、自動車(+6.0%)、生産用機械(+5.6%)などが上昇。
- ✓ **在庫**の業種別では、15業種中8業種が上昇。化学(除. 無機・有機化学・医薬品)(+3.9%)、自動車(+2.6%)などが上昇。
- ✓ **予測調査**では6月▲1.2%、7月+0.3%の見通し。(ただし予測調査には上方バイアスがあり、経済産業省によるバイアス調整した先行き試算値は6月▲1.7%となる。) 6月は、一旦生産は弱含む可能性が高いとみられる。

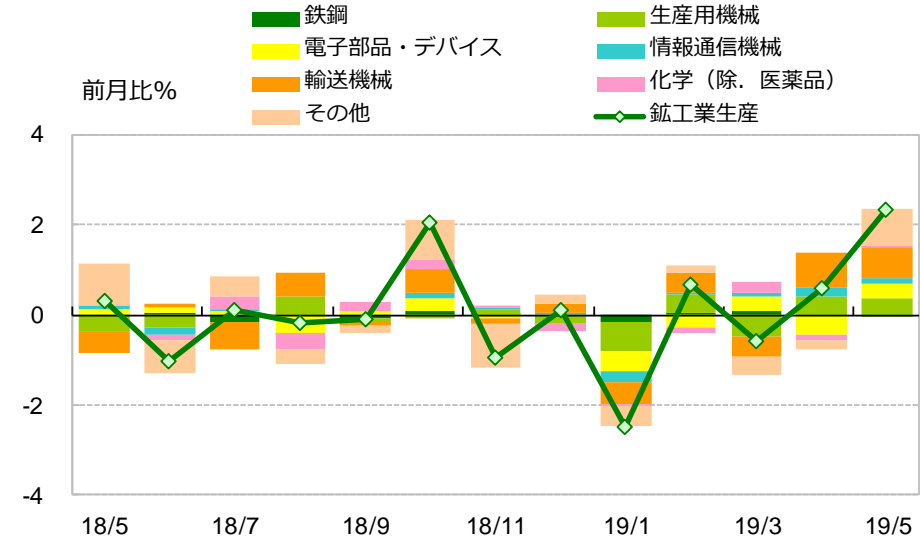
【鉱工業生産(指数)】



【生産と在庫の推移】



【鉱工業生産(寄与度)】



◎注意事項

当資料に記載された情報は信頼に足る情報源から得たデータ等に基づいて作成しておりますが、その内容については明示されていると否とにかかわらず、弊社がその正確性、確実性を保証するものではありません。また、ここに記載された内容が事前の連絡なしに変更されることもあります。また、当資料は情報提供を目的としており、金融商品等の売買を勧誘するものではありません。取引時期などの最終決定はお客様ご自身の判断でなされるようお願い致します。

お問い合わせは、取引店の担当者までご連絡ください。